

リュウキュウコノハズク

(分類) フクロウ目フクロウ科 *Otus elegans*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 南西諸島と大東島で留鳥。分布は限られており、台湾からフィリピンで記録がある。

(生態) よく茂った亜熱帯性常緑樹林にすみ、里から山地まで分布する。4～6月が繁殖期らしく、夜間によく鳴き声が聞かれる。夜行性でおもに昆虫を捕食するが、小鳥や小動物も捕える。

(参考事項) 第2回調査時はリュウキュウコノハズクをコノハズクの亜種として分布図に含めているが、第6回調査では別種に分類している。コノハズクについては前ページを参照のこと。

第2回調査ではコノハズクとして記録しているため、分布図不掲載。

1997年—2002年 メッシュ数 A = 0 B = 7 C = 10

